

## 金融機関の経営破綻が企業間の商取引の継続性に与える影響

今仁 裕輔

### 〈要旨〉

本稿では1997年の北海道拓殖銀行の経営破綻が、カスタマー企業・サプライヤー企業間の取引の継続性に与える影響を分析した。分析の結果、カスタマー企業のメインバンクが北海道拓殖銀行であったペアは、北海道拓殖銀行の経営破綻後に取引関係が解消される確率が有意に高くなることが確認された。またサプライヤー企業と直接取引をしていない第2層カスタマー企業や第3層カスタマー企業が北海道拓殖銀行をメインバンクとしていた場合にも同様の効果が確認された。

(一橋大学)